

竹中直人さん、高島礼子さん主演の 『横浜市「人生会議」短編ドラマ』が完成しました！ ～市民啓発講演会で上映します～





横浜市では、人生の最終段階をどう過ごしたいかを元気うちから考え、希望する医療・ケアについて家族や大切な人と話し合う、アドバンス・ケア・プランニング（ACP：愛称「人生会議」）の啓発を進めています。このたび、「人生会議」や「もしも手帳」について理解を深めていただくことを目的に、わかりやすい短編ドラマを制作しました。

『横浜市「人生会議」短編ドラマ』は世代別に2作品あります

竹中直人さん主演の高齢期編と、高島礼子さん主演の壮年期編の2作品を制作しました。上映時間は、各12分程度です。

令和4年2月10日（木）の市民啓発講演会で初上映します。その後YouTubeで公開する予定です。

稔りの世代（高齢期）編 ～みなとの見える街で～	働き盛り（壮年期）編 ～みどりの見える街で～
 <p>主演：竹中 直人さん</p>	 <p>主演：高島 礼子さん</p>

高島礼子さんをお迎えし、市民啓発講演会を開催します

中止します。

令和4年2月10日（木）関内ホールにおいて、市民啓発講演会「知って観て聴いて人生会議」を開催します。内容は講演「人生会議ってな～に？」、ドラマの上映、主演の高島礼子さんをお迎えしたトークショーです。現在、市民の皆様の参加申し込みを受け付けています。詳しくはチラシをご覧ください。



アドバンス・ケア・プランニング（ACP：愛称「人生会議」）とは

治りにくい病気になったり、自分の意思を伝えられなくなったりしたときに備え、どのような医療やケアを望んでいるか、本人を中心に家族や信頼のおける人などと事前に話し合うプロセスのことです。



「もしも手帳」とは

「人生の最終段階」での医療やケアについて、元気うちから考えるきっかけとなるよう、本人が家族や医療従事者などと話す際の手助けとなる手帳です。

地域ケアプラザや区役所高齢・障害支援課、一部の薬局などで配布しています。

お問合せ先

医療局がん・疾病対策課在宅医療担当課長 鎌田 学 Tel 045-671-3609